

浄化槽出前講座を開催しています！

下水環境課

下水環境課では、環境教育活動への支援を図ることを通して浄化槽などの污水处理施設の普及啓発を目的とし、小学校等を対象に平成20年度から公益財団法人下水道公社と連携して「下水道出前講座」、平成21年度から公益社団法人岩手県浄化槽協会と連携して「浄化槽出前講座」を開催しています。

＜浄化槽出前講座の取組状況＞

小学校の社会科教育への支援を通じた污水处理施設の普及啓発を図ることを目的に、下水環境課と岩手県浄化槽協会が県内の小学校を訪問し、水の循環や污水处理の大切さについての講義を行っています。参加した児童たちには、浄化槽模型による学習や、浄化槽から採取した微生物の観察などを通じて、理解を深めてもらっています。

今年度は8月現在、一関市立舞川小学校など2校を訪問し、24名の児童に講義を行いました。取組みを開始した平成21年度から述べ54校、746名の児童が受講しています。

今後も「水の循環と污水处理の大切さ」を子供たちに伝え、污水处理施設の普及や水洗化人口割合の向上につながるよう取り組んでいきます。



「水の循環」や污水处理のしくみなどについて、現地の浄水場や浄化センターなどの写真も用いて説明し、児童に質問などをしながら講座を行いました。



浄化槽から採取した微生物を顕微鏡で観察しました。微生物の力で水の汚れをきれいに行っていることに非常に興味を持ち、驚いていました。

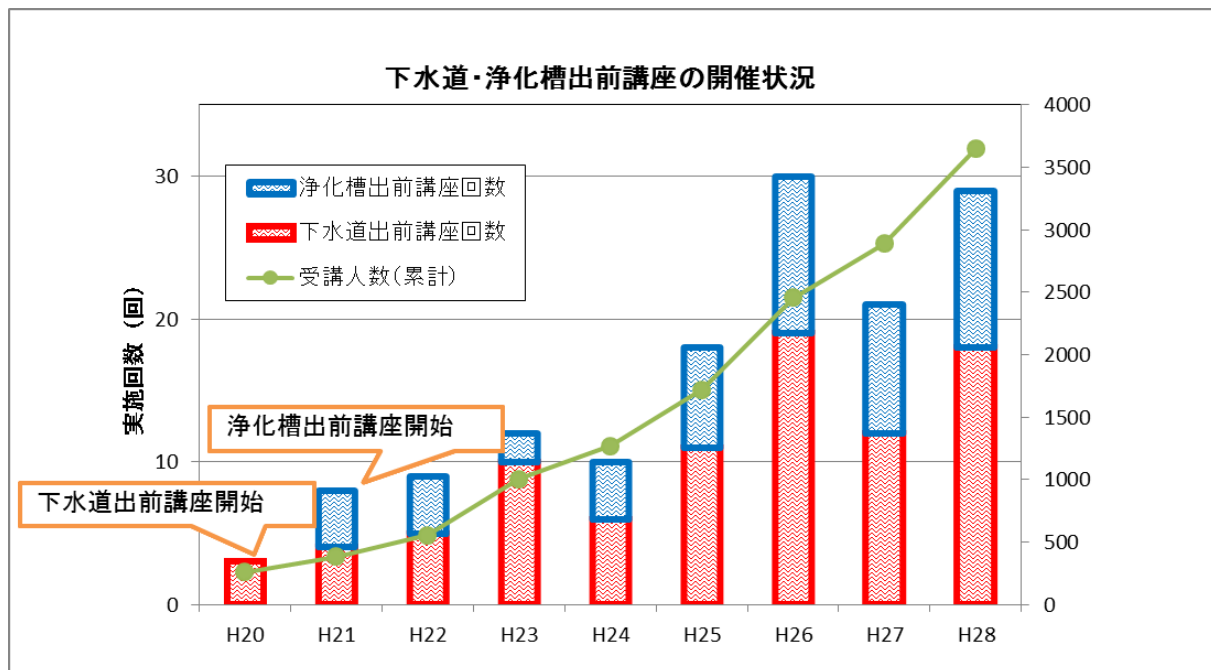
＜これまでの受講児童の感想＞

- これからは習字や絵の具を片付けるときに、紙で拭き取ってから洗うようにします。
- 油がついた皿はキッチンペーパーでふき取ってから洗うよう気を付けます。
- 私たちが汚した水は、微生物がきれいに行っていたことが分かってびっくりしました。
- 水の汚れを少なくするために、みそ汁や牛乳などをなるべく残さないようにしたいです。
- 私たちが使っている水は、循環していることが分かりました。
- 家族にも今日の話をして、水を大事に使っていきたいと思いました。

<その他今年度の取組について>

- 下水道区域については、公益財団法人岩手県下水道公社が下水道出前講座を実施しています。
- 9/10の「下水道の日」に合わせて、9/9（土）に都南浄化センターにおいて施設見学会「下水道探検ツアー」を実施します。
- 10/7（土）岩手県環境保健研究センターの一般公開に併せて下水道・浄化槽出前講座の実施を予定しています。
- 8月現在の申し込み状況（開催済の学校も含む）
 - 浄化槽出前講座…8校 100名
 - 下水道出前講座…12校 474名

<下水道・浄化槽出前講座の開催状況>



平成28年度までに、下水道出前講座88回、浄化槽出前講座52回、合わせて延べ3,650人が受講。